

## 会 議 録

会 議 の 名 称	平成29年度 第1回吉川市児童福祉審議会
開 催 日 時	平成29年11月27日(月) 午後6時00分から 午後7時20分まで
開 催 場 所	吉川市役所第2庁舎204会議室
出席委員(者)氏名	手塚崇子委員(会長)、玉生一美委員、高井良奈緒美委員、 五十嵐修委員、新井一弘委員、黒木武美委員、吉岡弘美委員、 水野和希委員
欠席委員(者)氏名	なし
担当課職員職氏名	こども福祉部長 伴茂樹 こども福祉部副部長兼保育幼稚園課長 本間貴明 こども福祉部子育て支援課長 山崎純子 こども福祉部障がい福祉課長 日暮康博 こども福祉部保育幼稚園課 課長補佐兼保育幼稚園係長 宮田匡寿 こども福祉部保育幼稚園課 施設運営係長 森田武 こども福祉部子育て支援課 給付・相談係長 坂本祐介 こども福祉部子育て支援課 子育て支援係長 青柳乃り恵 こども福祉部子育て支援課 子育て支援係 主事 石井賢聖 健康長寿部健康増進課 母子保健係長 稲見絹子
会議次第と会議の公開又は非公開の別	1 開 会 2 委嘱書交付 3 あいさつ 4 自己紹介 5 会長選出 6 議事 (1) 吉川市子ども・子育て支援事業計画について (2) 吉川市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況報告について (3) 保育施設の設置について 7 その他 8 閉会 ※ すべて公開
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	なし
傍聴者の数	なし
会議資料の名称	資料1 吉川市児童福祉審議会について 資料2 「吉川市子ども・子育て支援事業計画について」 資料3 「吉川市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について」 資料4-1～資料4-4 新規利用施設の定員について

会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	玉生一美委員、高井良奈緒美委員
その他の必要事項	
審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	
事務局	資料の確認 <b>1. 開会</b> 開会の宣言 <b>2. 委嘱書交付</b> <b>3. こども福祉部長あいさつ</b> 当初、吉川市児童福祉審議会は、平成14年度に設置された。平成24年度に「子ども・子育て支援法」が成立したことを受け、吉川市児童福祉審議会条例についても一部改正し、事業計画等を審議していただく今のスタイルになった。吉川市は平成29年4月現在で、58名の待機児童を抱えている。計画上は、平成31年4月に「待機児童ゼロ」の目標を掲げており、予断をゆるさない状況である。皆様には以後2年間、忌憚のないご意見を頂戴したい。 <b>4. 吉川市児童福祉審議会の説明</b> 事務局より（資料1）について概要の説明 <b>5. 自己紹介</b> 委員及び事務局の自己紹介 <b>6. 会長選出</b> 吉川市児童福祉審議会条例第5条に基づき、会長を選出。事務局一任との意見があったため、会長として手塚崇子委員を提案し、承認、選出された。 手塚会長あいさつ <b>7. 議事</b> <b>(1) 吉川市子ども・子育て支援事業計画について</b> <b>【関係資料】</b> <b>資料2 吉川市子ども・子育て支援事業計画について</b>
事務局	

	<p><b>(主な説明概要)</b></p> <p>吉川市子ども・子育て支援事業計画の概要、目的、計画の期間、平成27年度に策定されるまでの経緯、計画の基本理念、施策の体系について内容を説明。また、第2期計画の策定スケジュールについて提示。</p> <p>(質疑応答)</p> <p>なし</p>
担当課	<p><b>(2) 吉川市子ども・子育て支援事業計画進捗状況報告について</b></p> <p><b>【関係資料】</b></p> <p><b>資料3 吉川市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について</b></p>
	<p><b>(主な説明概要)</b></p> <p>計画書31頁「3 幼児期の学校教育・保育」及び計画書39頁「地域子ども・子育て支援事業」の「量の見込」と「確保内容」について、平成28年度の実績値や今年度の進捗状況について報告。</p> <p>(質疑応答)</p>
委員	<p>(8) の妊婦に対して健康診査を実施する事業について伺いたい。妊娠した場合の届け出は、任意もしくは義務なのか。</p>
担当課	<p>母子保健法では、妊娠した場合、本人が届け出なければならないと定義されている。しかし、自己申告制のため、届け出がないと市は把握することが出来ない状況である。届け出があった場合は、母子手帳と妊婦健診14回分の助成券を交付している。</p>
委員	<p>吉川市民が対象で間違いないか。</p>
担当課	<p>住民登録している方が対象である。また、支援や配慮が必要とされる妊産婦の方が転出する場合は、ご本人の同意を得て、転出先に情報提供するなど、他自治体とも連携をとっている。</p>

会長	この事業の目的のひとつは、妊娠をしたが、妊婦健診を受診せずに、週数が経過してしまう「未受診妊婦」への対応や支援をするための事業であると認識している。
担当課	ご指摘のとおり。継続した健診が途絶え、かなりの週数が経過した場合、医療機関からも情報提供を受け把握に努め、必要に応じて保健師が訪問を行うなどの対応をしている。
委員	妊娠した場合、まずは母子手帳の交付を受ける必要がある。医療や市の助成を受けるためにも、届出は必須であると認識している。
会長	その事業に関連して言うと、産むか産まないか迷っている方が、身近に相談できる場所が近くにあればよいと考えている。
委員	未受診者を見落としている可能性もあることから、危機感を持ち、事業を進めてもらいたい。
担当課	それらを認識して今後の事業を展開していきたい。
委員	施策体系その3「地域が中心となった子育て支援について」のうち寺子屋事業の実績について伺いたい。
担当課	寺子屋事業の担当課は、生涯学習課である。計画上は目標が数値化されていないため、件数については把握していないが、当該事業については、現在、民生委員や地域の方々の協力を得ながら、活発に行われ、年々充実してきている。次回の開催時には、件数についてもお答えしたい。
委員	了解した。

委員	<p>個人的なことであるが、寺子屋事業立ち上げの際には、委員として参加させていただいた。夏休み中も吉川団地内で事業が実施され、中央子育て支援センターに来ている子ども達との交流も生まれるなど、大変有意義な取り組みである。また、関連事業として、三輪野江小学校で「放課後子ども教室」を実施しており、今回は見学に行く予定である。</p>
委員	<p>地域子育て支援拠点事業について2点伺いたい。①平成28年度の実績数8,628人は子育て支援センターに来所した方のみの人数なのか。②おあしすの2階から1階に子育て支援センターが移転になった場合、運営は委託先の事業者が行うのか。</p>
担当課	<p>① 実績数に関しては、子育て支援センターで実施した出前講座やイベント参加者の人数も含まれている。② 現在、おあしすの2階にある子育て支援センターは市の直営、また美南子育て支援センター及び中央子育て支援センターは、NPO法人よしかわ子育てネットワークに委託し運営している。庁舎移転による一体整備でおあしすの子育て支援センターが1階に移転した場合も、現在と同様に市が直営で運営していくことになる。</p>
会長	<p>「要保護児童対策地域協議会による要保護児童等に関する支援事業」の進捗状況について伺う。平成28年度の実績数は25件、人数にすると39名との説明があったが、内容の内訳について確認したい。</p>
担当課	<p>身体的虐待が2人、心理的虐待が20人、ネグレクトいわゆる育児放棄が13人、その他、非行や養育支援が必要な方は4人である。</p>
担当課	<p><b>(3) 保育施設の設置について</b> <b>資料4-1、4-2、4-3、4-4</b></p>

	<p><b>(主な説明概要)</b></p> <p>平成30年4月1日より下記の保育園が設置される予定である。</p> <p>① 小規模保育B型 「おひさま園」(新規)</p> <p>② 認可保育所「(仮称) よしかわ杜の保育園」(新規)</p> <p>③ 認可保育所「(仮称) よしかわエンゼル保育園」(吉川団地保育園が移転)</p> <p><b>(質疑応答)</b></p> <p>委員 新設の保育施設において、給食の対応は可能か。</p> <p>担当課 3施設とも、自園調理による給食対応である。</p> <p>委員 資料4-3によると「よしかわ杜の保育園」の開所時間は、7時から20時までとなっている。利用者全員が20時まで預けることは可能なのか。</p> <p>担当課 希望者の全員が預けられるわけではない。保育に欠けるかどうかを審査し、そこで判断をさせていただく必要がある。</p> <p>事務局 <b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局からの連絡事項として「審議会の今後について」</li> </ul> <p><b>(主な説明概要)</b></p> <p>今年度は平成30年2月頃に、第2回目の審議会の開催を予定している。議題は、第2期子ども・子育て支援事業計画の策定スケジュール等である。今後も引き続きご協力をお願いしたい。</p> <p><b>8. 閉会</b></p>
--	--

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成29年12月14日

署名委員 玉生一美 自署

署名委員 高井良奈緒美 自署